

当講座の「実存的アプローチを取り入れたマインドフルネス療法に関する健常者を対象とした無作為割り付け比較対象試験」へ参加された皆様へ

【研究課題名】

さまざまな精神状態や生活の質に、気質や養育・教育、生活習慣がどのように関連するか？

【研究の対象】

この研究は以下の方を研究対象としています。

2016年10月1日から2018年6月30日までに「実存的アプローチを取り入れたマインドフルネス療法に関する健常者を対象とした無作為割り付け比較対象試験」に参加された方

【研究の目的・方法について】

皆様にご参加していただいた上記の研究は終了しましたが、研究時にさまざまな心理テストを用いて精神状態や生活の質を評価し、気質や養育・教育、生活習慣も調査しております。この貴重なデータを当初の目的すなわち介入の効果比較や効果の予測因子の同定（どのような特徴をもつ方に効果があるか）とは異なる目的で再使用したいと新しい研究を考えました。それは、介入前のさまざまな精神状態や生活の質に、気質や養育・教育、生活習慣がどのように関連するかを検討するというを目的としており、これまでにいただいたデータを解析します。これによって、精神状態や生活の質を、気質や養育・教育から予測し、生活習慣によって改善することを目標とした研究であり、メンタルヘル스에資することが期待されます。

研究期間：2023年6月12日～2025年3月31日

【使用させていただく情報について】

当講座の「実存的アプローチを取り入れたマインドフルネス療法に関する健常者を対象とした無作為割り付け比較対象試験」に参加していただいた皆様から得たデータで、匿名化し数値化した情報です。

【使用させていただく情報の保存等について】

研究情報については論文発表後10年間の保存を基本としており、保存期間終了後は、診療情報については、シュレッターにて廃棄したり、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除します。ただし、研究の進展によってさらなる研究の必要性が生じた場合はそれぞれの保存期間を超えて保存させていただきます。

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

大分大学医学部精神神経医学講座 寺尾 岳

【患者さんの費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、患者さんの費用負担はありません。

【研究資金】

本研究においては、公的な資金である大分大学医学部精神神経医学講座の基盤研究費を用いて研究が行われます。

【利益相反^{りえきそうはん}について】

この研究は、上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切使いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。

【研究の参加等について】

本研究へデータを提供するかしないかは参加者の皆様それぞれの自由です。従いまして、本研究にデータを使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、その方のデータは研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、その方の不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

ご自分のデータを使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の照会先・連絡先までお申し出下さい。

【研究組織】

研究責任者

寺尾 岳、精神神経医学講座 教授

研究分担者

坂井 亜果里	精神科	非常勤医師
河野 伸子	福祉健康科学部	教授
河野 健太郎	精神科	講師
平川 博文	精神科	講師
泉 寿彦	精神科	助教
衛藤 真樹	精神科	助教
室長 祐彰	精神神経医学講座	助教
井上 綾子	精神神経医学講座	助教
馱阿 優子	精神科	病院特任助教
佐藤 盛暁	精神科	病院特任助教

【お問い合わせについて】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住 所：〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

電 話：097-586-5823

担当者：大分大学医学部精神神経学講座 教授 寺尾 岳（てらお たけし）